

軟式野球競技大会特別規則

1. 試合時間

- (1) 第1試合開始時刻は、開会式終了後大会本部で協議の上、決定する。(試合時間は90分と計算し、その60分前に集合すること。)開場時間については球場長に確認すること。
- (2) 連続試合の場合は30分間の休憩をとる。

2. オーダー交換

- (1) オーダー用紙は大会本部の用紙を使用する。(4部提出)
- (2) 第1試合の打順表の交換及び攻守決定は、試合開始予定時刻の45分前に監督立ち会いの上、主将が行う。第2試合以降は、前の試合の4イニング終了時に行う。但し、連続試合で先発投手が主将の場合は、登録メンバーから代理を認める。選手名にはふりがなも付けること。

3. ダッグアウト

- (1) 抽選番号の若い方を原則として1塁側とする。但し、連続試合の場合はその限りではない。
- (2) 学校長、監督、コーチ、記録員、選手以外のベンチ入りは禁止する。
- (3) ダッグアウト外からの選手への指示、アドバイスは禁止する。
- (4) ダッグアウト内のメガホンは1個とし、使用は監督、コーチのみとする。

4. ゲーム前のノック

- (1) シートノックは後攻めより5分間とする。ノッカーは選手と同じユニフォーム・シューズを着用し、監督・コーチが行うこと。但し、天候等の理由から行わない場合もある。
- (2) ノック時のボール拾いを、登録外の生徒(5名以内)で行ってもよい。但し、ユニフォーム・ヘルメットを着用すること。

5. 応援

- (1) 地区中体連の規定及び各学校の規則に沿った中学生らしい身なり・容姿で参加する。
- (2) 中学生にふさわしい応援をする。(相手に対してのやじ等は禁止する。)
- (3) 応援は攻撃側のチームを優先とする。
- (4) 投手がセットポジションに入ったら声かけを行わない。

6. 守備側と攻撃側のタイムの回数制限

試合のスピード化に関する事項を適用する。【全日本軟式野球連盟競技者必携】

- (1) 守備側のタイムの回数制限
- (2) 攻撃側のタイムの回数制限

7. その他

- (1) 球場内でのアップは、チーム統一のTシャツでもよい。ただし、シートノックからは試合用のユニフォームとする。
- (2) 球場内のバッティング練習は、バント・トスバッティング(投手と打者のみ)までとする。
- (3) 試合中のアップ(キャッチボール)については2組(4名以内)とする。
- (4) 球場での芝面利用の際、試合及び正規のシートノック以外は、芝生保護のためスパイク以外のシューズで行うこと。
- (5) チームの選手(監督・コーチ含む)は同色・同形のユニフォーム・帽子を着用する。なお、監督・コーチのシューズについても同色とする。コーチ(教職員)の服装は平服(ワイシャツまたはポロシャツ、スラックス、選手と同一の野球帽子)でもよい。また、記録員についてはユニフォームか制服とする。
- (6) 手袋は原則として「白」または「黒」を主とした高校野球対応の手袋を使用する。また、リストガード(一体型も含む)の使用は認めない。(新人大会での使用は認める。)